

パレア 2016 NEWS

くまもと県民交流館パレア情報誌

- 特集 平成27年度 パレア アクシア 企画展
.....01
『まちづくり経営塾～「稼ぐ」まちづくり～』を開催
.....03
パレアを飛び出して、県内各地で事業を展開中
くまもと県民カレッジ「サテライト教室」
.....04
『NPO出前講座』を実施!04

センター活動報告

- 生涯学習推進センター05
- 男女共同参画センター07
- NPO・ボランティア協働センター09

パレア施設紹介

- パレアルーム13
- 女性総合相談室14

インフォメーション

- 指定管理者からのお知らせ11
- 「くまモンスクエア」からのお知らせ14
- 平成27年度パレアロビー展15
- 会議室のご利用について16
- 館長雑感16
- パレアカレンダー17

パレアに集う パレアがつなく パレアから広がる 平成27年度 **パレア アクシア** 企画展

平成25年4月にオープンした展示スペース“パレア アクシア”では、その名のとおり、県内の生涯学習機関との“連携”によりこの3年間で17の企画展を開催し、熊本の“宝”である「ひと・もの・活動」を紹介してきました。

第I部 住まいと暮らし 県文化課

縄文時代から平安時代までの竪穴住居や掘立柱建物の様子、生活関連の道具が紹介されました。特に、幅・津留遺跡の花弁状住居跡が観覧者の興味を引いていました。



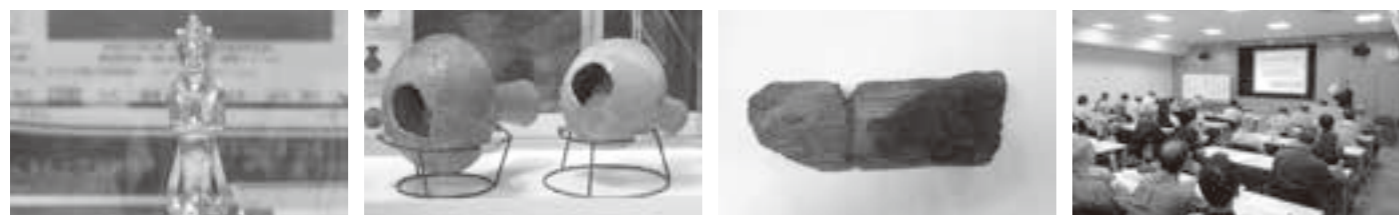
第II部 「棺・観・感」展～響け！心に。 いたわりの鐘～ 県立装飾古墳館

弥生時代の甕棺や装飾古墳、そこに納められた品々から、「弔い」の歴史と手向ける心、受け継がれてきた優しさを伝える展示でした。木崎康弘館長の特別講演も行われました。



第III部 古代の祀りと政 歴史公園鞠智城・温故創生館

古代の社会では、国家的行事から慶弔に至るまで、政治的な行為は、祀りによって行われました。祀りと政治に関する遺跡や遺物を通して、古代の政が身近に感じられました。西住欣一郎館長の特別講演も行われました。



パレアから広がる

この企画展から生まれたスピノフ企画

今回の企画展を協働で実施する中で、パレアを活用する新たな企画が次々と生まれてきました。



←①名刀・肥後「同田貫」の世界へタイムスリップ！
刀剣ブームで一躍全国に名を知られた「同田貫」の源流は古代鞠智城の製鉄にあり！西住温故創生館長の大胆な推論と丁寧な検証に、歴史ファンだけでなく刀剣マニアも熱心に聞き入っていました。
②徹底討論！菊池川流域の歴史文化遺産と肥後→
県文化財行政のトップである木崎・西住両館長が、その役職や立場を離れて自由かつ大胆に菊池川流域の歴史を語りあいました。超満員の会場から2人に挑むかのような質問もあり、充実した討論となりました。



観覧者の声 このような便利な場所で、関心のある文化財の展示を見ることができて嬉しかった。それぞれの展示も素晴らしかったが、3つを通して見ることで、文化財への興味が深まった。それぞれの館の特色が展示内容に表れているのも面白かった。

木崎館長のコメント 文化課・装飾古墳館・温故創生館は、人々が行き交うくまもと県民交流館パレアで、「住む・祭る・弔う」の人類共通のテーマで、リレー展示した。展示は、メッセージ発信で有効なのだが、単体では単層的で、マンネリ化することも。ところが今回は、異なる機関等の連携で、新鮮で有意義なイベントになった。お客様にとって便利なパレア。連携・協働事業にふさわしい施設であり続けてほしい。

パレア アクシアとは

パレア **parea** = ギリシャ語で「仲間・つきあい」(連携)

アクシア **AXIA** = ギリシャ語で「大切なもの・価値あるもの」(宝)

くまもと県民交流館パレアは、いろいろな意味で「集い、結び、広がる」場所だと言えます。県民の自主的で自発的な活動を支える施設であると同時に、異なるミッションを持つ多くの県の機関が集まり、それぞれの機能を活かしながら有機的に連携して、より大きな“活動”を創造する空間です。また、熊本市中心部というロケーションの良さから、県内各地から多くの人々がパレアに集い、パレアでつながり、パレアで生まれた新たな活動がパレアから広がっています。人を集め、人をつなぎ、その輪を広げるのがパレアです。

今年度、「仲間との連携」という意味で、パレアの機能が存分に発揮された企画展が実現しました。

くまもと歴史発見！～住む・弔う・まつる～ 平成27年8月1日(日)～10月25日(日)

パレアに集う

県の文化財を所管する機関としては、教育委員会の文化課、県立装飾古墳館、歴史公園鞠智城・温故創生館の3つの機関がありますが、その普及啓発及び展示活動は熊本市城南町、山鹿市鹿央町、山鹿市菊鹿町・菊池市木野の3カ所で行っています。今回このパレアを活用して、この3機関が初めて合同で3ヵ月にわたる企画展を実施しました。



第I部「住む」



第II部「弔う」



第III部「まつる」

“住む・弔う・まつる”の3部構成を3つの機関が特性を生かして担当し、それぞれ1ヶ月間展示しました。

パレアがつなく

なお、この企画はパレアから3つの機関に提案し実現したものです。実現にあたっては、熊本市国際観光交流局文化振興課、熊本市立熊本博物館、高森町教育委員会、南阿蘇村教育委員会、熊本県文化財保護協会、肥後古代の森協議会、菊池川流域古代文化研究会にもご協力いただきました。



『まちづくり経営塾』

「稼ぐ」まちづくり」を開催しました!!!

NPO・ボランティア協働センター

まちづくりのトップランナー登場

平成28年2月22日(月)、内閣官房 地域活性化伝道師の木下 斉(きのしたひとし)氏を講師に招き、「まちづくり経営塾」「稼ぐ」まちづくり」を開催しました。

講師の木下氏は、熊本城東マネジメント株式会社を皮切りに、全国各地で「まち会社」を立ち上げ、まちづくり事業の第1線で活躍されています。

また、昨年出版された著書「稼ぐまちが地方を変える 誰も言わなかった10の鉄則」で、地域ビジネスで利益を生むための心構えや事業の展開方法を、これからの時代を生き抜く「10の鉄則」として初公開し、話題となりました。

当日も、「地方創生」「まちづくり」のヒントを求めて、県内各地のNPO法人、商店街・商工会関係者、行政職員等、業種の枠を超えて約1500人の方が受講されました。



～まちづくりを成功させる10の鉄則～

- 鉄則① 小さく始めよ
- 鉄則② 補助金を当てにするな
- 鉄則③ 「一蓮托生」のパートナーを見つけよう
- 鉄則④ 「全員の合意」は必要ない
- 鉄則⑤ 「先回り営業」で確実に回収
- 鉄則⑥ 「利益率」にとことんこだわれ
- 鉄則⑦ 「稼ぎ」を流出させるな
- 鉄則⑧ 「撤退ライン」は最初に決めておけ
- 鉄則⑨ 最初から専従者を雇うな
- 鉄則⑩ 「お金」のルールは厳格に

出典:木下 斉 『稼ぐまちが地方を変える-誰も言わなかった10の鉄則』(NHK出版新書,2015年)



まちづくり三羽鳥、
さや三銃士?



経営塾は木村氏と熊本城東マネジメント株式会社代表取締役の南良輔氏、徳島大学准教授の矢部拓也氏によるキックオフ鼎談からスタート。まちづくり事業に対する心構えや、熊本での事業立ち上げ時から事業成功までの道程等を、ユーモアを交えながら語っていただきました。

そして「熱血講義」へ

その後、木下氏による講義へ移行。テーマは、「稼ぐ」まちづくり」。歯に衣着せぬ語り

口ながらも、経験に裏打ちされた「まちづくりを成功させる10の鉄則」を含めて、まちづくり事業のイロハについて講義されました。また、これからは行政と民間が一蓮托生の時代であり、「稼ぐ」公民連携が重要とも説かれました。

受講者の方々も、「地方消滅」の危機が叫ばれ、「地方創生」「地域活性化」が時代のスローガンとなっていることもあって、真剣な眼差しでメモを取られていました。

「熱血講義」といった雰囲気でも、濃密な時間があったという間に過ぎ去ったようなたった時間となりました。

パレアを飛び出して、県内各地で事業を展開中!!!

市町村と一緒につくる地域密着型講座

「サテライト教室」

生涯学習推進センター

サテライト教室は、市町村教育委員会と共催で実施する連続講座(3講座)です。市町村の実態に合わせてテーマを設定し、講座企画方法や講師リスト、講座運営方法などの情報を必要に応じて提供しています。

「健康講座」津奈木町



開催
しています!

健康講座：御船町



市町村の要望に応じて



様々な講座を



終活講座：和水町

『NPO出前講座』を実施しています!!!

熊本県内のNPO活動を支援していくため、NPO法人の皆様やNPO法人の設立を検討されている方を対象とした各種セミナー(NPO法人設立セミナー、会計セミナー等を年15回程度開催しています。平成27年度の参加者数は約1300人。

その一方で、時間的・地理的制約により、パレアで開催するセミナーに参加できない方々向けに、県内各地へ職員を派遣する出張セミナー：『NPO出前講座』を、各市町村と連携して実施しています。

平成27年度は、5市町で実施し、約60人の参加がありました。平成28年度も引き続き実施しますので、『NPO法人について学びたいけど、パレアまで出かけるのは……』といった方は、NPOボランティア協働センターへご相談ください。



玉東町



宇土市



八代市

センター活動報告

生涯学習推進センター

「くまもと県民カレッジ主催講座」をはじめ、大学、県内文化施設と連携したリレー講座、生涯学習指導者養成講座など、パレアを主会場として年間約160講座を実施しています。また、子どもから大人まで楽しく学べる生涯学習フェスティバル「わくわく!パレアフエスタ」、市町村などに講師紹介、講座プログラム提供など(学習相談)を行っています。



観光では伺えない、一步踏み込んだ学習内容に満足しました。

熊本に住みながら知らないこと、ところが多いと実感しました。



くまもと県民カレッジリレー講座

くまもと「歴史・文化・自然」再発見講座

熊本の優れた歴史・文化や自然の魅力、私たちをとりまく環境などについて、県内の美術館、博物館、研究機関の専門家から楽しく学ぶ講座です。



生涯学習マスコット「マナビ」

熊本県立装飾古墳館



興味はあったが、実際に見ることがなかったので、大変勉強になりました。是非実物に出会いたいと思っています。



以前、仏像について講義を受けたことがあり、県立美術館の展示を見た。今回、よりくわしく理解できてよかった。



熊本県立美術館



坂本善三美術館～坂本善三氏の作品を鑑賞～



抽象画だけではなく、具象画の実物を目の当たりに見ることができ、画伯の思いの一面を感じました。



熊本県環境センター ～汚水が地下に浸み込む過程で 浄化される様子を再現



実験もあり、子どもの頃のような気持ちで学習できた。



熊本県伝統工芸館



特別展・作品展の内容が更にわかる!

詳しい説明を聞いて作品展に出かけるのが待ち遠しくなりました。



人吉城のことは知らなかったが、詳しく話され興味を持つことができた。ぜひ出かけてみたい。



人吉城歴史館



熊本の水がいかにおいしいのかがよく分かった。



楽しい実験 体験あり!

話だけでなく、実験を見るとカルデラの成り立ちや噴火の様子がよくわかった。



熊本市水の科学館 ～飲み比べて熊本の水のおいしさを再確認～



阿蘇火山博物館 ～小麦粉と風船でカルデラの形成過程を再現～



平成27年度実施施設&講座テーマ

- 阿蘇白水郷美術館 「南郷谷の森の妖精～描かれた山野草たち」
- 阿蘇火山博物館 「阿蘇の自然・文化と博物館の活動」
- 天草市立御所浦白亜紀資料館 「天草ジオパークと地域資源」
- 熊本県環境センター 「実験!水環境問題を考えよう」
- 熊本県伝統工芸館 「水の平焼～250年の伝統の技と心」
- 熊本県立装飾古墳館 「神秘的装飾古墳文様～双脚輪状文の交流」
- 熊本県立美術館 「ほとけの里と相良の名宝」
- 熊本県林業研究指導所 「熊本の森と木を育てまもる～研究から活用へ」
- 熊本市水の科学館 「八景水谷 水物語」

- 坂本善三美術館 「善三美術館 お蔵出し」
- つなぎ美術館 「9つのアートプロジェクトがつないだ地域～その課題とゆくえ」
- 人吉城歴史館 「再検証!発掘された2つの地下空間」
- 本妙寺宝物館 「「新」本妙寺宝物館とその展望」
- 水俣病歴史考証館 「変わりゆく水俣病事件」
- 御船町恐竜博物館 「恐竜を探求する。」
- リデル、ライト両女史記念館 「私立ハンセン病療養所、回春病院の創設」
- 歴史公園鞠智城・温故創生館 「肥後国と鞠智城」

受講者のべ540人



講座を受講するには

- ☆実施期間 前期：9月～10月上旬 後期：10月下旬～12月
- ☆募集開始時期 前期分：7月下旬 後期分：9月下旬
- ☆講座情報の入手方法
 - ①インターネット 「学びネットくまもと」を検索
 - ②チラシ パレアや公民館などに設置
- ☆受講料 無料
- ☆定員 各講座30人程度(先着順)
- ☆問い合わせ先 熊本県生涯学習推進センター(下記)まで

お問い合わせ

くまもと県民カレッジ事務局(県生涯学習推進センター)

☎ 096-355-4312 ■Fax 096-355-4317 ■Mail manabi@pref.kumamoto.lg.jp

センター活動報告

男女共同参画センター

女性の活躍推進は、国の重要政策のひとつとされ、女性のためだけでなく、男性や企業、ひいては日本の社会・経済全体にとって、幅広いメリットがあります。熊本県男女共同参画センターでは、“性別に関わらず誰もが住みやすい熊本”を目指し、各種事業を展開しています。

ピックアップⅡ
講演・セミナー

マインドアップセミナー

社会で活躍する女性の姿や考え方をとおして、男女共同参画社会に関心を持っていただくとともに、参加した方々に元気とやる気を届けるセミナーです。年に3回程度開催しています。



第1回目は、株式会社サニーサイドアップ創業者で一般社団法人おせっかい協会の代表をされている高橋恵さんから、人と人が真につながることの大切さ、人間関係があってこそ仕事が成り立っていくことなどを、ご自身の経験からお話いただきました。



おせっかい協会の活動のひとつとして、ある大学の学食で、たまたま同じテーブルに座った男子学生に話しかけたことから、300人の大学生が集まって「おせっかい」をする清掃活動イベントがスタートしたエピソードを披露。「彼が私との出会いをチャンスととらえて動いたこと、そして、私がそのたった一人に話したことでその後が変わりました」という言葉が印象的でした。

平成27年度パレアマインドアップセミナー一覧

- 高橋 恵さん 「私らしく働く～人がいてはじめて仕事が成り立ち、そこにはじめて自分がある～」
- 神田 蘭さん(講談師) 「歴史のヒロインから学べ!! “日本史講談”からみえる女性の生き方 いま・むかし」
- 太刀山 美樹さん(MIKIファニット代表) 「女性はいつでもスタートできる! ~子育て、起業、いま女子大生のビタミン☆トーク~」

ピックアップⅢ
女性支援

女性のための法律講座

男女共同参画センターでは、熊本県女性総合相談室を設置し、女性の抱える様々な悩みについてのご相談をお受けしています。(詳しくはP14をご覧ください)

平成27年度はその一環として、離婚を考えている女性向けの、女性弁護士による法律講座を実施しました。

11月の講座では、離婚の手続きの流れや、財産分与、年金分割等の内容で実施したところ、定員を大幅に上回る方々からお申し込みがありました。

3月には、子どもを連れての離婚をテーマに、親権や養育費等に重点を置いた内容で法律講座を行ったほか、シングルマザーの方向けのライフプラン講座を実施しました。

今後も男女共同参画センターでは、困難な状況にある女性をサポートするセミナー等を実施していきます。



平成27年度事業のあらまし

ひとづくり

- 男女共同参画社会づくり地域リーダー育成事業(p7下段)
- 男女共同参画推進員制度

講演・セミナー

- 男女共同参画inパレア(講演会/ワークショップ)
- マインドアップセミナー(p8上段)

女性支援

- 家庭から暴力をなくす運動(DV防止街頭キャンペーン/ひとり親支援講演会)
- 女性総合相談室(p14上段)
- 女性のための法律講座(p8下段)
- 女性のチャレンジ応援事業
「働く女性の勇気と自信の“素”づくり講座」

情報収集・提供

- 広報誌『ならんで』(年2回発行)
- 情報ライブラリー



増田寛也氏(日本創成会議座長)講演会



広報誌「ならんで」



情報ライブラリー(9階)

ピックアップⅠ
ひとづくり

男女共同参画社会づくり地域リーダー育成事業

地域や職場、家庭などの身近な場所で男女共同参画を推進していただく人材の育成を目的とした、東京・埼玉方面への県外研修を中心とする研修事業です。平成27年度は、県内各地より26名の研修生が参加しました。



大田区立男女平等推進センター



埼玉県男女共同参画推進センター



平成27年度の研修プログラム

- 9月10日 事前研修(男女共同参画社会づくりについての基礎講義、県外研修に向けてのグループワーク)
- 10月23～25日 県外研修(先進地での視察・交流、男女共同参画社会についての講話等)
訪問先：埼玉県男女共同参画推進センター(埼玉県さいたま市)、
大田区立男女平等推進センター(東京都大田区)
- 11月～12月 自主研修(県外研修での学びを基に、各自で報告会等を企画・実施する)
- 1月19日 事後研修(自主研修の報告、研修後の活動についてのグループワーク)

センター活動報告

NPO・ボランティア協働センター

NPO・ボランティア協働センターでは、県内のNPO活動・社会貢献活動を応援・支援するため、各種セミナーの他、NPO活動・社会貢献活動の活性化を目的としたイベントを実施しています。

熊本県 NPO・ボランティア情報サイト

「NPO団体のひろば」に

投稿しませんか？

チャリティーコンサートを開きます！

ボランティア募集！

こんな団体は…ぜひ！

おはなし会やクッキー作りをしますよ！

セミナーに参加しませんか！

会員になって一緒に活動しませんか！

イベントの告知をしたい！



「NPO団体のひろば」

はココです！

<http://www.parea.pref.kumamoto.jp/shakaisanka/default.aspx>
熊本県内で公益的な社会貢献活動を行うNPO法人やボランティア団体等の活動情報の収集と発信を行うサイトです。会員登録をして、各種情報の発信(投稿)をしてみませんか？

登録申請

会員登録はこちらから必要事項を入力してください。

(サイト管理者)

- ・審査
- ・会員ID
- ・パスワードの通知

投稿

団体からのお知らせ、活動実績など、支援情報、この団体を支援するなどの情報が投稿できます！



登録団体の声

- ・NPO法人を立ち上げたばかりですが、このサイトに登録して身が引き締まる思いです。希望も湧いてきます。
- ・このサイトを見て団体の活動に興味を持ったという方から、問い合わせがありました。
- ・自分たちの団体の紹介をするときに、このサイトを見ていただくよう案内しています。活動内容などのアピールがしやすくなりました。



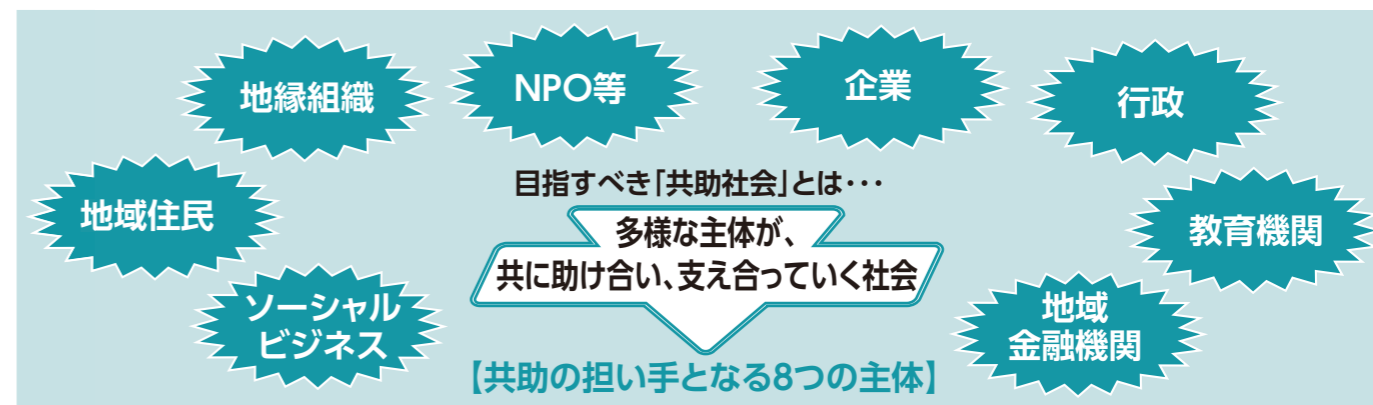
『地方共助社会づくり懇談会 in 熊本 ~「共助」の精神で人口減少社会に立ち向かう~』を開催しました。

共助とは・・・

皆さんは、「共助」という言葉・概念をご存じですか？

「自分のことは自分で」という「自助」、「県や市町村などの公的支援で」という「公助」に対して、「身近な分野で、NPO、自治会、地場企業等の多様な主体が、共に助け合い、支え合う」というのが「共助」の考え方です。

人口減少・少子高齢化が進んでいくこれからの地域社会では、身近な地域の問題や課題等に対して、「自助」・「公助」に加えて、「共助」の精神で取り組んでいくことも重要とされています。そして、目指すべき共助社会の姿としては、「個人の多様な価値観や意思が尊重され、新たな『つながり』が構築され、全員で作りに上げていく社会」とされています。



九州では唯一の開催！

九州では唯一の開催(平成27年度)となった『地方共助社会づくり懇談会 in 熊本』には、NPO関係者や自治体の担当者等、県内外から約90人の参加がありました。

内閣府による「共助社会づくり」に関する基調講演の後、県内のNPO法人を代表して、認定NPO法人NEXTEPの佐々木副理事長・NPO法人ASO田園空間博物館の下城マネージャーが登壇。内閣府共助社会づくり懇談会委員の永沢氏と共に、『「共助」の精神で人口減少社会に立ち向かう』というテーマでパネルディスカッションを行いました(進行役は、熊本大学教育学部の古賀教授)。

佐々木副理事長・下城マネージャーが、各地域が抱える課題をどのように解決してきたかについて語りました。共通のキーワードは、「繋がり」と「絆」。人と人、生まれ育った故郷の「繋がり」の中で、地域や周りの方々が抱える課題を発見し、仲間との「絆」を活かし、みんなで協力し合って解決してきたこれまでの経験(「共助」の精神で地域課題を解決してきたこと)を述べました。

また、永沢委員からは、「地域課題を皆で解決し、地域の方々に喜ばれることは、高齢者の方にとっても生き甲斐となり、健康寿命の高まりに繋がる」、「全員参加型の共助社会づくりで、明るい高齢化社会を目指しましょう」との意見がありました。



お問い合わせ くまもと県民交流館 NPO・ボランティア協働センター 電話 096-355-1186

くまもと県民交流館管理運営共同企業体 平成28年度 自主企画講座(予定)

NPO・ボランティア協働の分野

男女共同参画・生涯学習の分野

● NPO法人設立説明会 (年6回開催予定) ●

(1部)NPOとは?NPO法人とは?NPOの基礎知識
(2部)NPO法人設立申請手続きと必要な書類について
対象:NPO法人の事を知りたい方、法人を立ち上げる方

● NPO法人の各種手続きに係る書類作成法セミナー ●

(年2回開催予定) 定款変更・役員変更・解散等の書類・各種手続きについてどんな時に、どんな書類が必要か、そして書き方は?等、ポイントを押さえてわかりやすく説明。

● NPO法人会計セミナー (年2回開催予定) ●

NPO法人会計の基礎知識と会計責任者の役割
NPO 法人各種提出書類・事業報告書等の作成の方法について分かりやすく説明。

● 助成金申請と獲得のコツ ●

助成金の基礎知識と申請までの流れ及び獲得のコツ
例題を通して、助成金申請書類の具体的な作成法を学ぶ。

● 資金調達カステップアップセミナー ●

助成金の現状、助成金申請のコツ、NPOをサポートする融資制度等、各専門家や助成団体などから資金調達力をUPさせるための具体的な取組み方を学ぶ。

● 市民活動のための広報講座 ●

NPOの課題の一つである広報力の向上をめざし、広報をする上での「基礎的な考え方」から、チラシやWEBサイトなどの広報物づくりの「実践的なノウハウ」を学ぶ。

● NボラCafé・交流会～パレアでつながる～ ●

NPO・ボランティア団体の活動発表プレゼン大会と交流会。
ワークショップで団体としての取組みや課題の意見交換をしながら、お互いに情報を共有し、つながる交流会。

● プチ起業セミナー入門編 (2回開催) ●

*初めの一步
*起業あれこれ

趣味や資格等、自分のスキルを活かして起業してみませんか。起業する為に何から始めたら良いのか具体的な事例を紹介しながら、起業するためのノウハウを学ぶ入門講座。

● 和のたしなみ・作法講座 ●

日常生活を送るうえで、なかなか学ぶ機会のない「和の作法」について、美しい所作を身に付けて日本の文化に親しみ学ぶ講座。

● 私の終活・親の終活をはじめのために ●

*相続問題の取り組み
*家の片付け(断捨離)

終活とは「人生の終わりをより良いものとするため、事前に準備を行うこと」 そのための準備として、自分の家や親の家の片付け方や自分の財産や相続についての不安を取り除くことを目的に開催。

● ヘルスアップセミナー ●

生活機能低下を防ぐための運動について、実践形式を取り入れながら学ぶ講座。

● 笑文字講座 ●

毎年恒例となった、可愛くて温かみのある笑文字の書き方を学ぶ講座。

● パレアまつり ●

パレア全館を利用し、様々な分野で活動中のNPO法人、ボランティア団体、市民団体等が講座、活動展示、体験ブース、講演会、ワークショップ等を開催。熊本県下の「生涯学習」・「男女共同参画」・「社会貢献」を県民に広く知ってもらい、市民活動に興味を持ち、参加していただくきっかけを作る。

くまもと県民交流館管理運営共同企業体の自主企画講座の開催日や詳細情報などは、企業体ホームページ、フェイスブックに掲載しておりますので、ぜひご覧ください。

〈企業体ホームページ〉
<http://k-parea.net>
〈フェイスブック〉
<http://www.facebook.com/k.parea>

くまもと県民交流館管理運営共同企業体 平成27年度 自主企画講座

ロコモ予防講座

【期日】平成27年9月28日(月)

ロコモティブシンドローム(通称ロコモ)とは、加齢に伴い、筋力低下や骨・関節などの運動器に障害が起こり、立つ・歩くなどの動作が困難になる状態。

いつまでも美ボディを保つために! 自信が持てる足・腰に! 元気なシニアライフのために!

簡単な運動、実践を交えながらの講座でした。



N・ボラCafé 団体交流会

【期日】平成27年12月6日(日)

16のNPO・ボランティア団体が参加し、そのうち3つの団体が活動を発表し、その後交流会を開催。

ワークショップでは、班に分かれ、自己紹介、各々が所属する団体の今年の重大ニュースと課題について発表し、その後、意見交換やお互いの情報共有を行いました。



パレアまつり 2016
～パレアに集合! パレアからハッシン!!～
(発信・進)

【期日】平成28年1月30日(土)・31日(日)

日頃から市民公益活動を行っているNPO法人やボランティア団体の皆さまの活動を、より多くの県民の皆さまに知っていただき、理解と協力の輪を広げ、更に自発的で主体的な様々な活動を応援することを目的に開催しました。

【講演】「みんな笑顔でかたらんね!!」
講師 英太郎さん



33団体、
参加されました。

女性総合相談室

女性総合相談室では、女性相談員が主に女性が抱える問題や悩みについての相談に耳を傾けます。一人ひとりにあった情報提供やアドバイスをすることで、相談者自身が解決の方法を見いだしたり、自分で解決する力をつけるためのお手伝いをしています。相談は無料、秘密は固くお守りします。名前を名乗る必要もありません。

例えば、このような問題や悩みを抱えている方・・・

- 夫婦、親子など家族に関すること
- 子育てや介護に関すること
- 人権や男女共同参画に関すること
- 暮らしや職場、就労に関すること
- 心や健康に関すること
- ドメスティックバイオレンス(DV)やセクシャルハラスメントなど暴力に関すること

(法律相談)

毎月1回、女性弁護士による無料法律相談を行っています。詳しくは女性総合相談室までお問い合わせください。(事前予約要・託児有)



- 相談時間(面接相談は要予約)
火・日曜・休館日以外の毎日
午前9時～午後4時まで(水曜日のみ午後8時まで)
- 電話相談・予約
☎096(355)2223
話す中で解決の糸口が見えてくるかもしれません。一人で悩まず、まずは女性総合相談室にお電話ください。

「くまモンスクエア」からのお知らせ

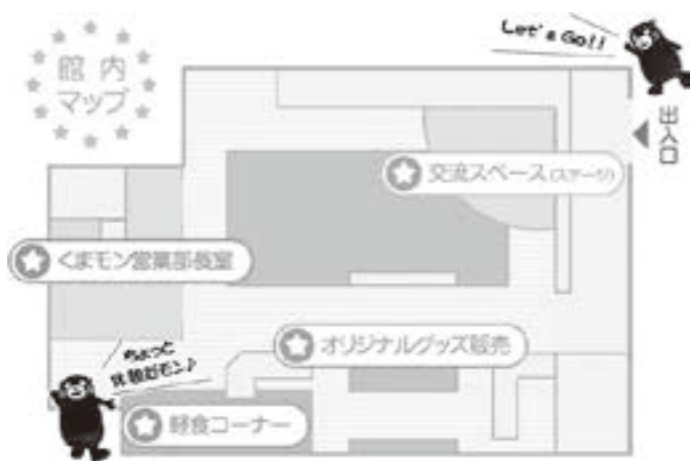


くまモンの営業部長室に行ってみよう!

テトリアくまもとビル1階にある「くまモンスクエア」は、熊本県の営業部長兼しあわせ部長「くまモン」の活動拠点です。「くまモンスクエア」では、くまモンに関する情報はもちろん、県の観光や特産品等の情報を発信しています。

くまモンが在館している時間帯など、詳しくはホームページでご確認ください。

営業時間: 10:00～19:00
HP: <http://www.kumamon-sq.jp>
Tel: 096-327-9066



パレアルーム

パレアルームでは、県内のNPOやボランティアの活動を支援する拠点として、活動や団体運営などに関する相談を受け付けています。お気軽にご利用ください。



パレアルーム内には閲覧コーナーを設けており、熊本県が所管するNPO法人の定款や事業報告書などをご覧になれます。

また、団体活動のために活用できるパソコン、プリンター、ポスタープリンターなども設置しています。



主な相談業務

特定非営利活動法人(NPO法人)の設立及び各種届出相談
特定非営利活動法人(NPO法人)の運営相談
NPO活動相談

〈パレアルーム利用時間〉

平日・土曜日 午前10時～午後9時
日曜・祝日 午前10時～午後6時

〈お問い合わせ〉

NPO・ボランティア協働センター パレアルーム
電話 096-355-1186

その他各種専門相談

専門家による無料相談を実施しています。(事前予約制です)

■税務・会計相談

南九州税理士会熊本県連合会
毎月第3火曜日
午後1時30分～午後4時30分(祝日を除く)
※5月と3月は実施しておりません。

■NPO/NGOの国際協力活動相談

独立行政法人国際協力機構JICAデスク熊本
毎月第1水曜日 午後3時～午後6時

■認定NPO相談

特定非営利活動法人NPO法人会計基準普及協会
毎月第2水曜日 午後3時～午後4時

■ボランティア相談

NPO法人傾聴ネットキーステーション
毎週金曜日 午後1時30分～午後4時30分

■労務相談

熊本県社会保険労務士会
毎月第2木曜日 午後1時30分～午後4時30分

■NPO・市民活動団体の運営に関する相談

一般社団法人スタディライフ熊本
毎週月曜日 午後1時30分～午後4時(祝日を除く)

■司法書士・中小企業診断士・行政書士への
ご相談もおつなぎします。

パレアボランティア募集

パレアでは、学んだ成果を活かして、たくさんの方々がボランティアとして活動されています。
【パレアボランティアグループ】

パレボ 03/くまもと県民カレッジの講座などで受付などのサポートや自主企画のイベントの開催
ひよこクラブ/パレア主催の講演会などに参加される方の子どもの一時預かり

あなたもボランティア活動してみませんか。

問い合わせ先 NPO・ボランティア協働センター 電話 096-355-4301

■ 会議室のご利用について ■

■ 申込受付期間 ■

使用日の6月前の属する月の1日から申込受付を開始します。

(例) 12月15日に使用を希望する場合 → 6月1日から受付開始

■ 受付時間 ■

午前9時から午後7時まで (パレア総合受付(9階)にて)

■ 申込方法 ■

所定の「使用許可申請書」に必要事項を記入のうえ、パレア総合受付に提出してください。

(申請書はパレアのホームページからもダウンロードできます。)

電話等での仮予約の場合、1週間以内に「使用許可申請書」を提出してください。

(1週間以内に提出されない場合、予約を取り消すことがあります。)

申し込みは原則として先着順となっております。

ただし、申込み開始の初日については次のとおりです。

《調整会議の開催》午前9時30分までにご来館のうえ、パレア会議室で開催します。

(調整会議の内容等については、電話もしくはパレア総合受付にお問合せください。)

電話による受付は、午後1時以降から先着順に申込みを受け付けます。

「使用許可申請書」の提出後15日以内に使用料を総合受付でお支払いください。

なお、納入期限までに納入がない場合には、使用許可を取り消させていただきます。

館長雑感

くまもと県民交流館長 不動 洋子

県民交流館の生涯学習推進センターでは、「くまもと県民カレッジ」と名づけて、毎年延べ20の市民講座を開いています。今年度の「法律コース」講座で、刑法の古典的な判例として大正時代の「タヌキ・ムジナ事件」が取り上げられました。

これは、ムジナを捕獲した人がタヌキの捕獲を禁じた法律に違反するとして逮捕されたものですが、最終的には無罪の判決が出されました。被告はタヌキとムジナが同一の動物であることを知らず、また一般的にも別の動物と考えられていたからというのが主な理由でした。

この話をもっと詳しく知りたいと思ってネットで調べたら、おもしろい判例がありました。それは「ムササビ・モマ事件」というもので、同じ大正時代に地方でモマと呼ばれているムササビを捕獲した人が逮捕されたものです。禁猟の動物を捕獲したというのは同じですが、こちらは有罪になりました。その理由は、ムササビをモマというのは一部地域の方言であり、それを知らなかったことには責任があるというものでした。

共通語を知らなくて罪を犯すというのは今日では考えられません。戦後共通語教育が推進された結果、むしろ方言の影が薄くなってしまいましたが、近年NHK朝



ラで方言が脚光を浴びてからかテレビ番組で方言を使う演出が多くなってきたようです。

ところで熊本の方言というよく話題になるのが「あとぜき」です。この言葉は共通語だと思われていて、公共施設の出入り口に注意書きとして貼られたりしていますが、言葉を知らない人は戸惑うようです。しかし、これを共通語で言い換えようとしても適当な言葉が思い当たりません。意味が分れば簡潔でピッタリの言葉です。

また、数年前宮崎市内をドライブしたときに「てげてげ運転追放」という垂れ幕をあちらこちらでみかけました。調べてみたら「てげてげ」というのは宮崎の方言で、「いかげんに」、「適当に」という意味で、慎重に運転しようということのようです。この場合も、共通語を使うより「てげてげ」とする方がインパクトが強いのではないのでしょうか。

方言は地域の生活に根ざした言葉であり、共通語にはないニュアンスを表現することができます。法律コースの講座から話が飛びましたが、方言は貴重な文化遺産でもありますので、次に伝えていきたいものだと思います。



● 平成27年度 パレアロビー展 ●

くまもと県民交流館パレアでは、年間約40万人近くの方が来館していること及び熊本市中心部に位置するという特長を活かして、パレアロビーを活用した県政等に関する情報発信を進める取組みとして、「パレアロビー展」を開催しています。

具体的には、9階及び10階のロビーの一部を活用し、各行政機関等につき2週間程度の期間で取組み等の情報発信が行われています。

展示内容については、パレアホームページをご覧ください。皆様のご来場をお待ちしています。

参加団体内訳

のべ39団体 (県21、国の機関6、市町村4、連絡団体2、学校6)

展示内容

※一部を掲載しています。

● 展示期間 ●
平成27年6月3日
～
6月17日

熊本県 健康福祉部
健康局 薬務衛生課



● 展示期間 ●
平成27年8月3日
～
8月17日

熊本県 環境生活部
環境局 環境立県推進課



● 展示期間 ●
平成27年12月4日
～
12月18日

九州地方環境事務所



● 展示期間 ●
平成27年9月16日
～
9月30日

熊本県立
熊本支援学校



● 展示期間 ●
平成27年11月4日
～
11月18日

水俣市
経済観光課



● 展示期間 ●
平成27年11月19日
～
12月3日

「土木の日」
熊本実行委員会



PAREA CALENDAR パレアカレンダー

NPO・ボランティア協働センター

●NPOスキルアップ事業(指定管理者への委託事業)
／平成28年4月～平成29年3月
研修会などを5回程度開催します。

●NPO法人設立説明会(指定管理者への委託事業)
／適宜開催
詳しい日程は、パレアルームにお問い合わせください。

●パレアボランティア募集／随時
パレアで活動していただけるボランティアを募集しています。
※詳しくはP13参照

●NPO活動交流支援事業・出前講座／随時
各地域で研修会などを開催します。



パレア自主事業支援グループ「パレポ03」の活動

NPO・ボランティア活動相談

NPO・ボランティア活動、団体運営などに関するご相談をお受けしています。(事前に来館時間をご予約いただくとお待たせすることなくご相談できます)

場所/パレアルーム
相談日/毎日(ただし、パレア休館日は除きます)
時間/10:00～21:00(平日及び土曜日)
10:00～18:00(日曜・祝日)
☎096-355-1186

男女共同参画センター

●男女共同参画地域リーダー育成事業
／通年
男女共同参画を家庭・地域・職場等で広める地域リーダーの育成を行っています。
※5～6月に募集を行い、各種講話や交流会、先進地視察などを通して必要な知識を修得してもらいます。

●男女共同参画週間／6月23日～29日
パネル展、ビデオ上映会、図書の展示などを行います。
※期間の前後に、ワークショップなどを開催します。



啓発パネル貸し出し(通年)
男女共同参画に関するパネルとDV(ドメスティックバイオレンス)に関するパネルの2種類。

●男女共同参画inパレア
講演会や、ワークショップなどを開催します。

●女性のチャレンジ応援事業
自分らしい生き方や働き方を見つけるための連続講座を開催します。

●女性に対する暴力をなくす運動／11月
街頭キャンペーン、講演会、セミナー・ワークショップ、法律相談などを開催します。



「女性に対する暴力をなくす運動」
街頭キャンペーン

女性総合相談

電話・面接によるご相談をお受けしています。毎月1回女性弁護士による無料法律相談も行っています。

場所/女性総合相談室
相談日/火・日曜日・休館日を除く毎日(面接相談は要予約)
時間/9:00～16:00(水曜日のみ20:00まで)
※法律相談は月1回実施。事前予約制です。
☎096-355-2223(相談専用)

生涯学習推進センター

●くまもと県民カレッジ主催講座【前期】
／5月から順次開講～7月終了
受講生募集4月26日(火)まで

●くまもと県民カレッジ開講式
／5月11日(水)
13:30～15:30

●生涯学習指導者養成講座Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
／6月～8月

●16mm映写機操作等講習会／8月

●くまもと県民カレッジリレー講座
／8月～9月 キャンパスパレア
／9月～12月 くまもと「歴史・文化・自然」再発見講座

●くまもと県民カレッジ主催講座【後期】
／10月から順次開講～29年2月終了
受講生募集 8月下旬～9月下旬



わくわく!パレアフesta Vol.14の様子

●生涯学習フェスティバルinパレア
わくわく!パレアフesta Vol.15 / 1月28日(土)

生涯学習相談

講演会の講師、講座、学習プログラムについて
時間/8:30～17:15(年末年始、土・日・祝日を除く)
相談方法/電話・FAX・メール等
☎096-355-4312(生涯学習推進センター)
図書及び視聴覚教材について
時間/9:00～19:00(毎週火曜日及びパレア休館日を除く)
☎096-355-4308(情報ライブラリー)

パレア全体

●「パレアロビー展」／通年開催
県など行政のさまざまな取り組みに関する情報や各学校の活動内容の紹介、作品の展示等を実施します。
(展示内容については、パレアのホームページをご覧ください)
会場:9階・10階ロビー



パレアロビー展

●「パレア アクシア」企画展／通年開催
県内の男女共同参画、NPO・ボランティア等の活動紹介及び生涯学習推進事業に関する文化施設等の紹介などを実施します。(展示内容については、パレアのホームページをご覧ください)
会場:パレア アクシア



「パレア アクシア」企画展

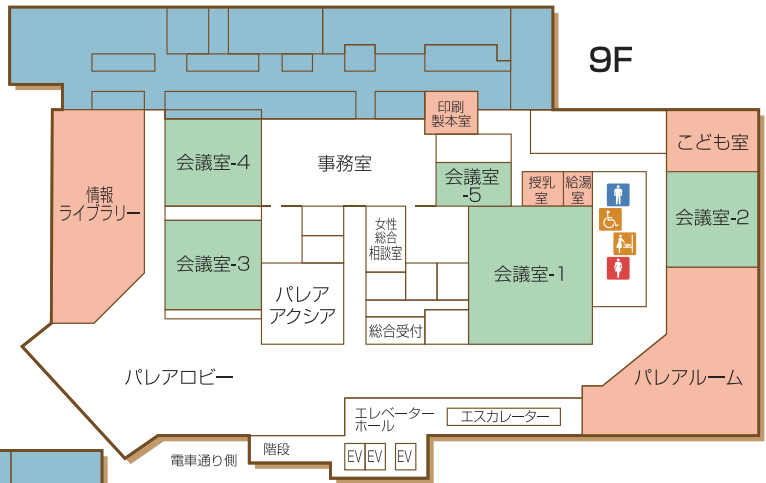
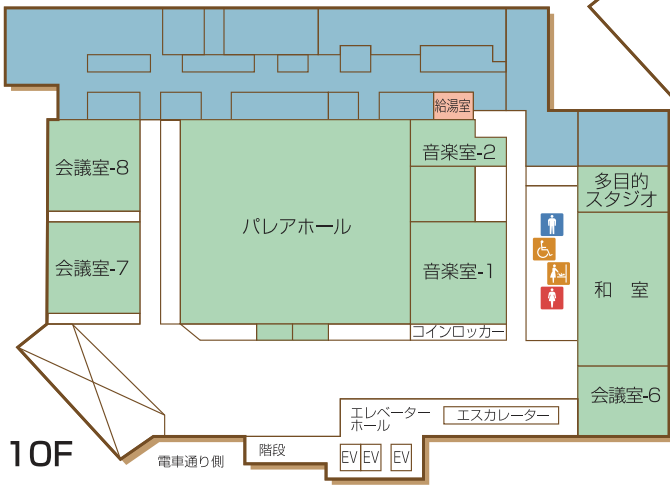
「パレアロビー展」に関する問い合わせ先

くまもと県民交流館管理運営共同企業体
☎096-355-4300

「パレア アクシア」に関する問い合わせ先

総務・NPOグループ
☎096-355-1185

パレア施設案内



パレア会議室予約申込みは、使用したい日の6ヶ月前の月の初日から受け付けます。

なお、空室状況はホームページからもご覧いただけます。

ロビーやパレアルーム等では、くまもと無料Wi-Fiをご利用いただけます。

パレア休館日 平成28年度の休館日は次の通りです。

平成28年 4月	12日(火)	8月	13日(土)	12月	29日(木)	平成29年 1月	2日(月)
5月	5日(木)	9月	13日(火)		30日(金)		3日(火)
6月	14日(火)	10月	11日(火)		31日(土)	2月	14日(火)
7月	12日(火)	11月	8日(火)	平成29年 1月	1日(日)	3月	31日(金)

くまもと県民交流館パレア

■会議室・ホール

tel. 096-355-4300(代)

■NPO・ボランティア協働センター

tel. 096-355-1186

■男女共同参画センター

tel. 096-355-1187

女性総合相談

tel. 096-355-2223

■生涯学習推進センター

tel. 096-355-4312

■情報ライブラリー

tel. 096-355-4308

くまもと県民交流館パレア

<http://www.parea.pref.kumamoto.jp>



【お問い合わせ先】

〒860-8554 (パレア専用郵便番号) 熊本市中心区手取本町8番9号

☎096-355-4300 (受付時間 9:00~19:00)

FAX 096-355-4317

E-mail parea@pref.kumamoto.lg.jp

開館時間 / 9:00~21:00

■パレアの由来■

「パレア」は「つきあい、交際、仲間」を意味するギリシャ語で、心の交流があり、だれもが仲良く利用できる施設をイメージしたネーミングです。



発行者：熊本県
所 属：くまもと県民交流館
発行年度：平成27年度